

## ■部会 Report

# 企画部会の活動紹介

日本風力発電協会 理事／企画部会長 **鈴木 章弘**  
株式会社風力エネルギー研究所

### はじめに

企画部会は、風力発電の普及促進に関する制度の検討や提言の取りまとめ、協会の活動全般に関わる活動を行っています。

### 2009 年度の活動方針

今年度は下記事業を実施することを計画しております。

#### (1) 風力発電に関する情報提供

昨年度に引き続き、風力発電に関する正しい情報の提供を行います。

#### (2) 風力発電セミナー

今年度も数回のセミナーを実施します。

#### (3) 新団体設立協議会

昨年度に引き続き、風力発電事業者懇話会との統一団体の設立に向けた取り組みを継続します。遅くとも 2010 年 4 月には新団体に移行したいと考えます。

#### (4) 環境部会との共同

風車騒音、バードストライク等の問題についての取り組みを強化するため、環境部会と共同で活動します。

### 2008 年度の活動内容

#### (1) 風力発電に関する情報提供

風力発電に関する信頼性の高い情報の提供を行いました。

日本では、風車の倒壊事故や翼折損事故、回らない風車などの失敗事例が大きく報じられました。また、日本には風力エネルギー資源が少ないといった誤った認識が広まりつつあることから、風力発電に関する正しい情報の提供を、JWPA 事務局広報室と共に実施しました。

外部の各種セミナー、マスコミ、自民党や民主党等の政党などへのプレゼンテーションや、情報提供を行いました。

#### (2) 風力発電セミナー

○第一回 2008 年 10 月 24 日 「風車の低周波音と騒音計測」

第一線で活躍している国内外の騒音・超低周波音の専門家をお招きして、JWPA 会員を始めと

する風力発電関係者を主な対象とした講習会を開催し、超低周波音や風車の騒音計測について技術的知見を広める機会をしていただきました。英語の資料については後日翻訳版を作成しました。(テキスト V.2 の購入方法は、JWPA ホームページのインフォメーション⇒イベント情報⇒1 月 12 日を参照下さい)

○第二回 2009 年 3 月 23 日

風力発電に関わるファイナンスや保険に関する最新の動向を取り上げました。また、系統連系制約を乗り越えて風力発電の拡大に向けて採用が始まっている、出力平滑化に用いる蓄電池についても実務に携わっている専門家からお話をさせていただきました。

#### (3) つくば市小型風車事故調査

つくば市谷田部南小学校に設置された小型風車(ダリウス・サボニウス型、定格出力 10kW、株式会社イーアンドイー)が、2008 年 4 月 1 日に破壊した事故について、つくば市からの委託を受けて、事故原因の調査を実施いたしました。調査に当たっては、佐藤建吉・千葉大学准教授を委員長とする調査委員会を設けて、専門的知見を持った第三者からの意見を得ながら進めました。

2 月末に報告書を取りまとめ、つくば市に提出いたしました。報告書は後日つくば市から公開される予定です。

#### (4) 新団体設立協議会

風力発電ビジネスの総合的な窓口となり、市場の拡大と責任ある事業の継続を目指して、風力発電事業者懇話会と JWPA とを合併し、新たな団体設立に向けて協議を行っています。会員制度、会費、内部の体制、倫理綱領の制定など、現在の JWPA から進化した組織を目指していますが、手続きの面から、一般社団法人化した JWPA を存続団体とする方向で検討しています。

### 新部会員の募集

当部会では積極的に意見を交換し、対外的なものも含む活動にも参加していただける方をお待ちしております。